

学校だより



ひばりっ子

令和元年度 第10号

R2. 1. 10

入善町立ひばり野小学校

学校教育目標・・・自ら学び、心豊かに生き生きと活動する児童の育成

いよいよ まとめの3学期

校長 松田 博 昭

初春のお喜びを申し上げます。旧年中は熊対応等も含め、多方面にわたり、本校教育活動にご支援を賜り、本当にありがとうございました。本年もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期は、晴天に恵まれた「運動会」に始まり、たくさんの行事がありました。特に11月に行われた研究発表では100名以上の先生方が見守る中、4年生と6年生が堂々と理科の学習に取り組みました。また、「寿楽苑訪問」では、5・6年生がその中で自分の役割をもって活躍し、ダンスを披露したりいっしょに体を動かすゲームをしたりと、たくさんの方に喜んでいただきました。子供たちにとっては自分の成長を感じられるすばらしい時間になりました。

始業式ではこれまで同様、できることを一つ一つ増やし続けていくこと、そして6年生は胸を張って中学校に進学できるようになること、1～5年生は上の学年に学び、一日も早く下級生の手本となることを願いました。今後の行事や活動で、子供たちの成長した姿をご覧いただければと思っています。始業式後の書き初め大会では、どの子も真剣に筆を走らせていました。

書き初め大会



寿楽苑訪問



研究発表



いよいよ3学期が始まりましたが、ご家庭や地域の皆様のおかげで大きな事故もなく、朝早くから子供たちの元気な姿をみることができました。登下校での送迎や見守りにご協力いただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。

これまでのまとめをしっかりとて、子供たちが胸を張って進級、進学できるように、職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。そのためにも、保護者の皆様とともに、「子供たちのよさ」をさらに伸ばしていこうと思っています。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

「新年のちかい」発表

— 1月8日(水) —

始業式後に、学年の代表児童が「新年のちかい」を発表しました。自分の決めた目当てを緊張しながらも、堂々と大きな声で発表しました。「漢字をしっかりと書く」「進んでお手伝いをする」「挨拶を大きな声で言う。特に、ありがとう」「いろいろなことにチャレンジする」「勉強と運動をがんばる」「学年の友達と仲良く過ごす」「中学校に進学して他の小学校の人とも仲良くする」



など、自分をさらに成長させようという意欲が感じられる内容でした。聞いていた子供たちは、真剣な表情で発表を聞いていました。

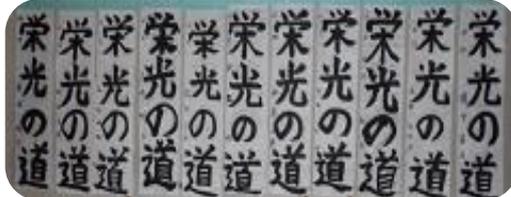
ひばりっ子全員が自分の「新年のちかい」をしっかりと意識しながら、様々なことにチャレンジして、達成感や充実感を味わってほしいと思います。

校内書き初め大会

— 1月8日(火) —

静寂の中、全校児童が真剣に書き初めに取り組みました。1年「すもう」、2年「友だち」、3年「思いやり」、4年「雪の立山」、5年「平和な国」、6年「栄光の道」をそれぞれ書きました。これまでの学習や冬休みの練習の成果を出し切ろうと、一人一人が集中して書く姿は大変すばしかったです。会場には、紙の上を走らせる筆やパステルの音だけが聞こえました。

来る2月5日(水)の学習参観まで「校内書き初め展」として、学習センターに作品を展示しております。是非、子供たちの力作をご覧ください。



給食スタート!

3学期の給食が始まりました。それに伴い、ランチルームでの座席替え、1~4号車の縦割り班での顔合わせを行いました。自己紹介の後、それぞれの号車の赤班、青班ごとに仕事の分担と確認をしました。その後、すぐに赤当番が給食の準備に取りかかりました。6年生が中心となり、協力して手際よく給食の準備をしていました。楽しく会話をしながら、久しぶりの給食を食べました。

「書き損じはがき」の協力をお願い

2学期末にPTAからのおたよりでもお知らせしましたが、年賀状や官製はがき等で書き損じたはがきがございましたら、ご寄付をお願いします。集まった書き損じはがきにつきましては、富山県PTAの基金として運用されます。また、「東海北陸ブロックPTA研究大会」、及び、「日本PTA全国研究大会」が、令和2年に本県で開催され、その大会開催費用の一部にもなります。

なお、「書き損じはがき収集箱」を児童玄関ホールに設置しましたので、お子様を通して入れていただきたいと思います。是非、ご協力をよろしくお願いいたします。

